

第3期障がい者就労支援推進計画「北海道働く障がい者応援プラン・第Ⅲ章」に係る
工程表概要（平成29年度実績）

I 道民、企業、行政等の応援体制づくり

① 働く障がい者に対する道民の応援

- 3 授産事業所や障がい者雇用企業等からの購買促進
(3)・授産製品等の購買促進のためのホームページ等による広報
・授産製品の価値や魅力（ブランド力）を高めるための検討

28年度	実績	29年度	実績
商品の価値や魅力を高めるため、市場ニーズ調査を行い、分析、評価し、商品開発に取り組む。	7月 商品評価の一環として授産事業所向け商談会を実施。 10月 商品開発に関する研修会として「看板商品、人気商品を作り出す研修会」を実施 2月 市場ニーズに精通している専門家を派遣し、圏域のニーズ調査を行い、商品開発を実施した。	市場ニーズ調査の結果から生み出された新たな商品の販売パイプライン、消費者の評価調査。	6月 授産製品開発に関するアンケート調査の実施 9月 複数事業所が連携した加工食品共同開発事業の実施 3月 共同開発参加事業所による新製品販売会

② 働く障がい者に対する企業・行政の応援

- 4 企業等と連携・協働による就労支援の取組促進
(6)・企業認証制度の必要に応じた評価基準の見直し
・効果的な制度となるよう優遇措置の検証と制度の普及

28年度	実績	29年度	実績
評価基準の検証 優遇制度等の検証（必要に応じて見直し）	評価基準及び優遇制度の内容について検討開始	評価基準の検証 優遇制度等の検証（必要に応じて見直し）	障がい者雇用促進法の改正に伴い、雇用率や評価基準の見直し（障がい者雇用率を2.0%から2.2%へ変更等）

5 企業等への情報提供の充実

(10) 障害者試行雇用事業（トライアル雇用）の活用の働きかけ

ねんど 28年度	じっせき 実績	ねんど 29年度	じっせき 実績
かんけいきかん 関係機関によ る事業活用の はたら 働きかけ	しょうがいしゃとらいあるこようしょうれいきん ・障害者トライアル雇用奨励金 けつていけんすう けん 決定件数 239件 そうしきゅうがく ひやくまんえん 総支給額 30.8百万円	かんけいきかん 関係機関によ る事業活用の はたら 働きかけ	しょうがいしゃとらいあるこようしょうれいきん ・障害者トライアル雇用奨励金 けつていけんすう けん 決定件数 236件 そうしきゅうがく ひやくまんえん 総支給額 30.1百万円

(13) 経済団体等へ障がい者雇用の一層の要請

ねんど 28年度	じっせき 実績	ねんど 29年度	じっせき 実績
かんけいきかん 関係機関と れんけい 連携した要請	がつ がつ ほうもんおよ ぶんしよそうふ ・12月～2月 訪問及び文書送付に よる要請 ほうていこようりつみつたせいきぎょう たい ・法定雇用率未達成企業に対する ぶんしよようせい 文書要請 がつ しゃ 12月 1,580社	かんけいきかん 関係機関と れんけい 連携した要請	がつ がつ ほうもんおよ ぶんしよそうふ ・12月～2月 訪問及び文書送付に よる要請 ほうていこようりつみつたせいきぎょう たい ・法定雇用率未達成企業に対する ぶんしよようせい 文書要請 がつ しゃ 1月 1,510社

6 官公需の発注促進

(15) マッチング事業＜共同受注システム＞の活用の促進

ねんど 28年度	じっせき 実績	ねんど 29年度	じっせき 実績
していほうじん 指定法人の「地域 す た っ ぷ スタッフ」による じぎょうしょうかい かつよう 事業紹介と活用 はたら 働きかけ	がつ ちゆうせんちやうたつすいしんほう 7月～ 「優先調達推進法」 にもとづく調達推進の手段 として主に優先調達方針 みさくていしちやうそん ほうもん 未策定市町村を訪問し、 していほうじん ちいきす た っ ぷ 指定法人の「地域スタッフ」 が事業所と生産品目のリスト を提供。 ずいじ していほうじん 随時 指定法人において きやうどうじゅちゆうし す て む とよろく 共同受注システムの登録 案内を道内未登録事業所に対 し実施。	していほうじん ちいき 指定法人の「地域 す た っ ぷ スタッフ」による じぎょうしょうかい かつよう 事業紹介と活用の はたら 働きかけ	1がつ ちゆうせんちやうたつすいしんほう 1月～ 「優先調達推進法」 にもとづく調達推進の手段と として主に優先調達方針未策定 しちやうそん たい じぎょうしよ せいさん 市町村に対し事業所と生産 ひんもく りす と ていきやう とりく 品目のリストを提供し、取組 みの依頼をおこなった。 ずいじ きやうどうじゅちゆうし す て む 随時 共同受注システムの みとよろくじぎょうしよ とよろくいらい 未登録事業所への登録依頼、 とよろくじぎょうしよ こうしん しょうひん 登録事業所への更新・商品 とよろく いらい していほうじん ちいき 登録の依頼を指定法人「地域 す た っ ぷ ならび ゆうそう けいはつ スタッフ」並びに郵送にて啓発 かつよう つとめた と活用に努めた。

Ⅱ 福祉的就労の底上げ

④ 授産事業所の収益力の向上

9 授産事業所の職員の資質向上

(18) 民間企業における経営・営業活動等に関する研修などの実施

ねんど 28年度	じっせき 実績	ねんど 29年度	じっせき 実績
きぎょうけいえいき 企業経営的意識の醸成や営業力向上のための研修の実施	かきけんしゅうかい 下記研修会を実施した がつ 10月 かんぱんしょうひん にんきしょうひん つくりだす 看板商品・人気商品を作り出す けんしゅうかい 研修会 がつ 3月 じぎょうしよけいえいせみなー 事業所経営セミナー	きぎょうけいえいき 企業経営的意識の醸成や営業力向上のための研修の実施	がつ 6月 しゃかいしゅうろうせん たーしせつちよう しょういん 社会就労センター施設長・職員 けんしゅうかい 研修会 がつ 10月 せいひんせいさく ぎじゅつけんしゅうかい ひょうじ かか 製品製作・技術研修会～表示に係 るコンプライアンスセミナー がつ 3月 じぎょうしよけいえいせみなー 事業所経営セミナー

⑤ 製品等の販路拡大

12 マッチング機会の拡大と全道域での展開

(26) 一般消費者等への販路拡大を図るための共同受注システムの運用方法の検討

ねんど 28年度	じっせき 実績	ねんど 29年度	じっせき 実績
いっぱんしょうひしやなど 一般消費者等を対象としたインターネット受発注システムの検討	てきぎ 適宜 きやうどうじゅちゅうしすてむ ぜんこくばん 共同受注システムの全国版 りにゅーある ちやうせい おこな あら リニューアルの調整を行い新 かにゅうけん けん かくとく たな加入県（1県）獲得。	いっぱんしょうひしやなど 一般消費者等を対象としたインターネット受発注システムの検討	てきぎ 適宜 きやうどうじゅちゅうしすてむ ぜんこくばん 共同受注システムの全国版とし にほんせるぶせんたー おきなわけん て、日本セルフセンター、沖縄県、 ぎふけん いばらきけん かにゅう たけん 岐阜県、茨城県の加入により、他県 との連携拡大。

Ⅲ 一般就労への推進

⑥ 関係機関のネットワークの充実

16 関係機関の連携による一体的な支援

(33) 自立支援協議会や障がい福祉計画等見識連絡協議会での協議

・(総合) 振興局と市町村との連携強化

ねんど 28年度	じっせき 実績	ねんど 29年度	じっせき 実績
じりつしえんきやう 自立支援協議会や障がい福祉計画等圏域連絡協議会での協議	(じやう ふくしけいかくとうけんいきれんらくきやう 【障がい福祉計画等圏域連絡協 議会】 ぎかい 4月～ かくけんいき せつち しょう 各圏域に設置している、障がい 福祉計画等圏域 連絡協 議会にお いて、各年度のサービス供給量 や市町村障がい福祉計画の推進 状況等を分析、評価を行った。 (じりつしえんきやうぎかい) 【自立支援協議会】 9がつ 3がつ かいさい 9月と3月に開催 さべつかいしやうほう せこう もと とりくみ 差別解消法の施行に基づく取組 状況について情報提供した。	じりつしえんきやう 自立支援協議会や障がい福祉計画等圏域連絡協議会での協議	(じやう ふくしけいかくとうけんいきれんらくきやうぎかい) 【障がい福祉計画等圏域連絡協 議会】 がつ 4月～ かくけんいき せつち しょう ふくし 各圏域に設置している、障がい福祉 計画等圏域 連絡協 議会において、各年度 のサービス供給量や市町村障がい 福祉計画の推進状況等を分析、評価を 行った。 (じりつしえんきやうぎかい) 【自立支援協議会】 がつ がつ がつ かいさい 6月・12月・2月に開催 だい きほっかいどうしやう しやきほんけいかく かいいてい 第2期北海道障がい者基本計画の改定 および第5期北海道障がい福祉計画の 策定について検討した。

⑦ 移行サポート体制の整備

17 障害者の一般就労への移行促進

(37)・関係機関などにおける職業訓練や専門的支援の実施

ねんど 28年度	じっせき 実績	ねんど 29年度	じっせき 実績
しょうがいしゃしよくぎょう のうりよくかいほつこう 能力開発校に おける訓練の じっし 実施	がつ 4月～ くんれん じっし くんれんきかん くんれんかもく 訓練の実施（訓練期間 訓練科目 により1～2年間） 23名入校	しょうがいしゃしよくぎょう のうりよくかいほつこう 能力開発校に おける訓練の じっし 実施	がつ 4月～ くんれん じっし くんれんきかん くんれんかもく 訓練の実施（訓練期間 訓練科目 により1～2年間） 26名入校
せいしんしょうがいしゃ 精神障がい者 の就労支援	しよくおや じぎょうしゃ しょうぎょう つう 職親となる事業者に職業を通 じた社会適応訓練の実施を委託 くんれんじっせき の にち 訓練実績 延べ437日	せいしんしょうがいしゃ 精神障がい者 の就労支援	しよくおや じぎょうしゃ しょうぎょう つう 職親となる事業者に職業を通 じた社会適応訓練の実施を委託 くんれんじっせき の にち 訓練実績 延べ644日
しゅうしょくなど 就職等の こんなんせい たかい 困難性の高い 障がい者 (難病等)の しゅうろうしえん 就労支援	てきぎ ・適宜 はろーわーくによる しょうがいとくせい ハローワークによる障害特性に おう しょうろうしえん 応じた就労支援 なんびょうなど ・難病患者就職サポーターの はいち めい 配置（2名）	しゅうしょくなど 就職等の こんなんせい たかい 困難性の高い 障がい者 (難病等)の しゅうろうしえん 就労支援	てきぎ ・適宜 はろーわーくによる しょうがいとくせい ハローワークによる障害特性に おう しょうろうしえん 応じた就労支援 なんびょうかんじやしゅうしよくさぽーたー ・難病患者就職サポーターの はいち めい 配置（2名）
しよくぎょうじゅんび 職業準備 しえん じっし 支援の実施	てきぎ 適宜 せいしんしょうがいしゃ はつたつしょうがいしゃなど たい 精神障害者、発達障害者等に対 もぎて きさぎょうばめん こうしゅう する模擬的作業場面、講習 かりきゅうらむなど つう しえん カリキュラム等を通じての支援 しえんたいしゅうしゃ めい ・支援対象者：63名	しよくぎょうじゅんび 職業準備 しえん じっし 支援の実施	てきぎ 適宜 せいしんしょうがいしゃ はつたつしょうがいしゃなど たい 精神障害者、発達障害者等に対 もぎて きさぎょうばめん こうしゅう する模擬的作業場面、講習 かりきゅうらむなど つう しえん カリキュラム等を通じての支援 しえんたいしゅうしゃ めい ・支援対象者：68名

⑧ 就労支援サービスの質の向上

18 障害就労系サービス事業所等の提供サービスの質の向上

(39)・就労系サービス事業所や特別支援学校、大学等高等教育機関等の就労支援担当職員

等の資質向上のためのセミナーや研修会の開催

ねんど 28年度	じっせき 実績	ねんど 29年度	じっせき 実績
ほっかいどうろうどうぎよく 北海道労働局と どう れんけい 道との連携によ るセミナー等の かいさい 開催	しゅうろうしえん せ みな ーなど かいさい ・就労支援セミナー等の開催 しゅうろうしえんきかん とくべつしえん ○就労支援機関・特別支援 がっこうなど たいしゅう かい 学校等を対象→25回 だいがく いりょうきかんなど たいしゅう ○大学・医療機関等を対象 かい →21回	ほっかいどうろうどうぎよく 北海道労働局と どう れんけい 道との連携によ るセミナー等の かいさい 開催	しゅうろうしえん せ みな ーなど かいさい ・就労支援セミナー等の開催 しゅうろうしえんきかん とくべつしえん ○就労支援機関・特別支援 がっこうなど たいしゅう かい 学校等を対象→22回 だいがく いりょうきかんなど たいしゅう ○大学・医療機関等を対象 かい →28回

⑨ 障がい者雇用企業への支援

19 障がい者雇用に関する様々な施策の活用

(45)・障がい者を雇用する企業に対する各種助成制度の活用促進

28年度	実績	29年度	実績
障がい者の安定した雇用を維持するための措置を行う企業に対する各助成金の支給	一部、企画競争型の認定。認定申請書受理期間 3/2～3/13、6/1～6/12、9/1～9/14、12/1～12/14 企画競争型の認定以外は、適宜助成決定	障がい者の安定した雇用を維持するための措置を行う企業に対する各助成金の支給	事業主の利便性に配慮し、企画競争型の認定を廃止し、随時受付を行った。

IV 多様な就労の場の確保

⑩ 地域特性等を活かした就労機会の確保

22 障がい特性に応じた働く場の確保

(54)・障がい当事者と対等な関係で相談支援を行うピアサポーターなどの就労の場の拡大

28年度	実績	29年度	実績
ピアサポーター等を対象とした研修の実施	7月から3月までの間に、ピアサポーター等を対象とした研修会を計19回（保健所圏域別14回、エリア別4回、ピアサポーター研修1回）開催した。	ピアサポーター等を対象とした研修の実施	7月から3月までの間に、ピアサポーター等を対象とした研修会を計19回（保健所圏域別15回、エリア別3回、ピアサポーター研修1回）開催した。
地域生活支援センターへのピアサポーターの配置	4月以降、道内17ヶ所の精神障がい者地域生活支援センターにピアサポーターが配置され、精神障がい当事者への相談支援に従事した。	地域生活支援センターへのピアサポーターの配置	4月以降、道内17ヶ所の精神障がい者地域生活支援センターにピアサポーターが配置され、精神障がい当事者への相談支援に従事した。

⑪ 施設外就労、施設外支援等の就労形態の普及促進

25 在宅障がい者に対する就労支援の推進

(58)・研修や企業への助成など各種支援策の周知を図り、活用を促進

28年度	実績	29年度	実績
在宅就業障害者等の登録名簿を作成・公表し、優先調達による発注機会の増加による就労支援の推進を図る。	4月～物品等の優先調達にかかる登録名簿への掲載希望者の募集	在宅就業障害者等の登録名簿を作成・公表し、優先調達による発注機会の増加による就労支援の推進を図る。	4月～物品等の優先調達にかかる登録名簿への掲載希望者の募集 2月 記載内容の確認依頼及び登録呼びかけ（振興局及び政令・中核市を通じ、全事業所へ連絡）